GREEN RANGER NEWS

NPO 法人 蔵王のブナと水を守る会 The Society to Conserve Beeches & Waters of ZAO 2019年9月号

Vol.310

NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局 〒989-0231

宮城県白石市福岡蔵本字滝下102

 $\mathsf{URL}\ \mathsf{http://www.zao.org/}$

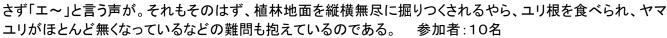
e-mail mail@zao.org

■8月の活動報告

【木工作業体験、草木染等】8月11日(日)

今日は先日「コレを作る!」と一つに絞った作品に挑戦。丸鋸のきめ細かな切断面にうっとりする。角をサンダーで落とし、五角形は何度だなどと言いながら紙に印を付け、切断したヤマハンノキに写して行く。その点を深さを設定したドリルで穴を開ける。少し穴のサイズが小さいので丸棒を紙やすりで削るが、なかなか入らない。上と下の穴の位置がずれているのか、棒の長さが一定でないのか、色々な問題を克服、なんとか完成。だが、まだ名前はない。

一方、カメラ班は観察状況を確認。イノシシが写っている、笹藪から次から次へと出て来る。思わず「ウリボウが撮れている」と叫ぶ、すか



そうそう、ミズナラの木にカブトムシとクワガタが一緒にいた。次回もそこでまた会えるといいな・・・・・・。



【森の教室(親子行事)】8月25日(日)

昨年同様、柴田町の船迫生涯学習センター主催の親子行事を行いましたが、夏休み最後の日とあって参加したのは 1 家族・5 人だけでした。小学 4 年と 2 年の兄妹はとても元気がよく山の夏を楽しんでくれたようです。丸太小屋に入るなり、すぐロフトに登り、途中でアオダイショウにごあいさつ。恥ずかしがり屋のアオダイショウは、隠れてなかなか姿を見せてくれない。時々ちょこんと顔を出して、人間たちの動きを窺っていたもよう。最初にリスの森へ。ツリーハウスのドアの前に、何とフンがいっぱい。クマ?かなぁ。木登りに挑戦し、丸太の平均台で遊び、そしてターザンロープへ。やはり、子どもは大好きで、何度も繰り返して



いた。遊びの後は自然観察会。クマの爪痕を見たり、葉っぱの臭いをかいだり、アブが足に止まり大声で泣き出したり。アナグマの森では、アナグマの穴の傍まで行きました。昼食の後は、動物の生態観察のために設置したカメラで撮影した動画を観る。アナグマの穴付近には、アナグマ、タヌキ、キツネ、イノシシが通りすぎていく。彩遊の森にはアナグマ、キツネ、ウサギが、後から設置したクマの寝床付近では子グマが写っていた。午後は、木の枝や木の実を使っての工作。かわいいクマさんやウサギさんに挑戦。パパやママも作りました。次は、薪割りに挑戦。男の子は何故か、はまってしまう。パパも初めての挑戦。いつまでも続けていたい様子だったが、疲れたようなので終了。二人とも翌日体が痛くなったのでは?

その後は、仲村さん力作の「積み木の神経衰弱」(三角や四角の積み木と小さな丸太の薄切りに樹名を書いたもの。同じ樹名が2枚あるので、それを当てる遊び)。家族5人とレンジャー2人・計7人が挑戦。45組90枚もあるので、終わるのかなぁ?と思いましたが、みんなすごい集中力で45分位かかって無事終了。

朝 10 時前から始まった親子行事は、午後 3 時過ぎに子どもたちの笑顔で終了。「また、遊びにおいでよ。」と、見送りました。

■9月の活動案内 〔定例会〕(仮称)小鳥の森調査 開催日9月8日(日) 集合時間 午前10時

〔森の教室〕

開催日9月22日(日)午前10時 集合時間 午前10時